

国公立2次試験 前期きょうから

道内10大学

国公立大入試の2次試験の前期日程が25日に始まる。道内12大学の前期日程では、総募集人員4081人に対し、1万2297人が出願。平均倍率は3.0倍と昨年より0.1倍下がった。

個別学力検査を実施するのは、大学入試センター試験の結果など

で合否を決める北見工大と釧路公立大を除く10大学。旭川医大や公立はこたて未来大など一部の学科・専攻では26、27日にも面接や実技試験がある。

文部科学省の集計によると、前期の平均倍率は北大3.0倍▽小樽商大2.9倍▽旭川医大6.1倍▽札幌医大2.4倍―など。

北大はAO入試と国際総合入試の欠員を加算したことから、前期は

募集要項より募集人員が15人増加している。

前期の合格発表は3月5～8日。2次試験の中期日程は釧路公立大のみで3月8日、後期日程は3月12日から実施される。

【坂本智尚】